

# レスキュー練習会・海上パトロール

令和3年1月7日

- 日 時：令和3年 12月 12日（日）9:00～13:00 〈海上パトロール〉  
令和3年 12月 19日（日）9:00～13:00 〈レスキュー練習会〉
- 場 所：マリンパーク御前崎・御前崎海岸
- 参加者： 12日：増田、藤井、勝又  
19日：増田、福井、勝又、久保田、東山、河原崎、御前崎消防6名

12月はレスキュー練習会、海上パトロールをそれぞれ1回ずつ開催。参加者のレベルや課題も違ったことから皆さんそれぞれ課題を持って活動に取り組んでいただいた。

12月12日の海上パトロールは天候も穏やかだったこともあり、新野川河口～御前崎港までをパトロール。海岸は釣り人やサーファーで賑わっていたため、人の多いポイントは邪魔にならないように速度を落として走行した。パトロールも終盤に差し掛かかったところで、民間の方から「釣りをしているカヤックが沖に流されている」との通報が入ったため、地頭方漁港の沖に急行。御前崎海上保安署へ連絡を入れた上で、ご本人に声をかけさせていただいたが、熟練者で状況判断も十分にできていたため、十分に気を付けて行っていただくように伝えパトロールを続行。特に問題はなかった。

12月19日のレスキュー練習会では「まだ操船に慣れていない方」「操船技術は高いが操船していない期間が長いため、感覚を取り戻したい方」など皆さん様々な理由で参加されていたため、各々の個別の課題を持って練習に取り組んでいただいた。特に操船経験の浅い方には上級者の方が技術指導を実施。これにより新規の参加者を置き去りにしないようにした。

今回の練習会には御前崎市消防の隊員の方も参加。署内で行う訓練では水上オートバイ1艇に対して参加者が多く、実際に操船や救助に関われる時間が短いとのこと。同様の理由で最近では周辺市町の消防隊員の方も参加いただけるようになってきている。救助のプロの方たちと共に練習を行うことで、こちらのメンバーも学ぶことが多い。官民の垣根を越えてお互いに良い影響が与えあえるよう取り組みつつ、引き続きレスキューに関わる人口の増加に寄与していく。

